

大腿骨頸部骨折用 地域連携パス

《認知症を合併した症例の連携》



松山赤十字病院
リハビリテーション科
PT 高岡 達也

2018年8月25日

地域連携クリニカルパス



- ①急性期病院から回復期病院を経て早期に自宅に帰れるような診療計画を作成し、**治療を受ける全ての医療機関で共有して用いるもの**
- ②診療にあたる複数の医療機関が、役割分担を含め、あらかじめ診療内容を患者に提示・説明することにより、**患者が安心して医療を受けることができるようにするもの**
- ③内容としては、**施設ごとの診療内容と治療経過、最終ゴール等を診療計画として明示**
- ④回復期病院では、患者がどのような状態で転院してくるかを把握できるため、改めて状態を観察することなく、**転院早々からリハビリを開始できる**
- ⑤これにより、医療連携体制に基づく**地域完結型医療を具体的に実現する**

大腿骨頸部骨折用 地域連携パス の導入

○開 始：2006年6月1日

○連携病院：松山市内の5病院



2018年8月現在

○計画管理病院・・・4病院

○連携病院・・・12病院

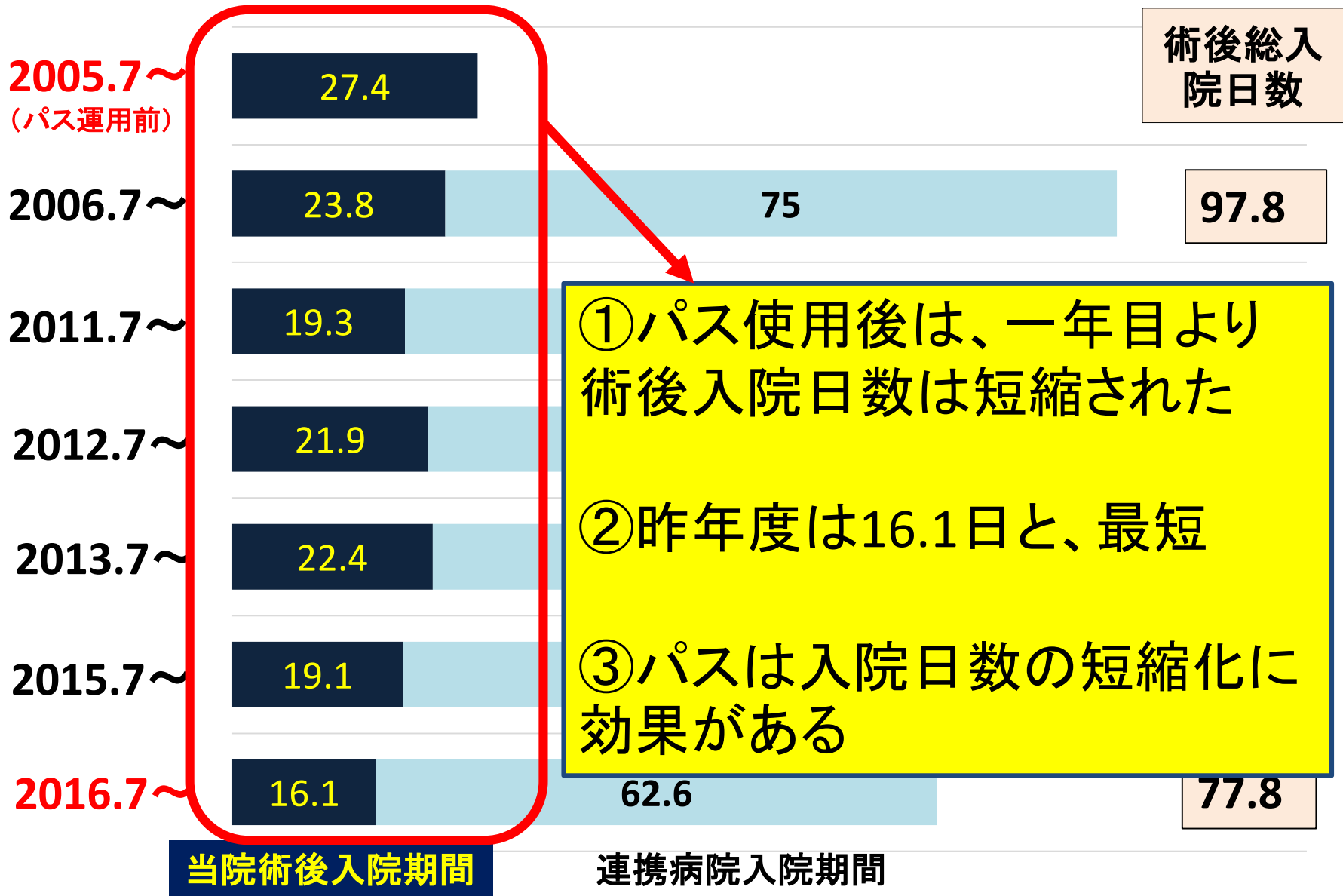


地域連携パスの効果

○術後入院日数の短縮化に効果があったか？

	手術数 (名)	平均年齢 (歳)	転院者数 (名)	連携病院転院者の 術後入院日数(日)
運用前	107	80.6	77	27.4
1年目	133	79.5	98	23.8
2年目	105	81.6	91	19.3
16年目	170	82.0	151	16.1

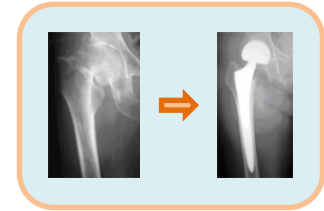
転院患者の経年的 術後入院日数 について



【対 象】

2016年7月1日～2017年6月30日の間で、大腿骨
頸部骨折で手術を施行し退院した患者… **170名**

- ・年齢 … 82.0歳 ± 10.3歳
- ・性別 … 女性:137名、男性:33名
- ・手術内訳 … BHA69名、γネイル91名、その他10名
- ・術後入院日数 … 15.4±6.5日

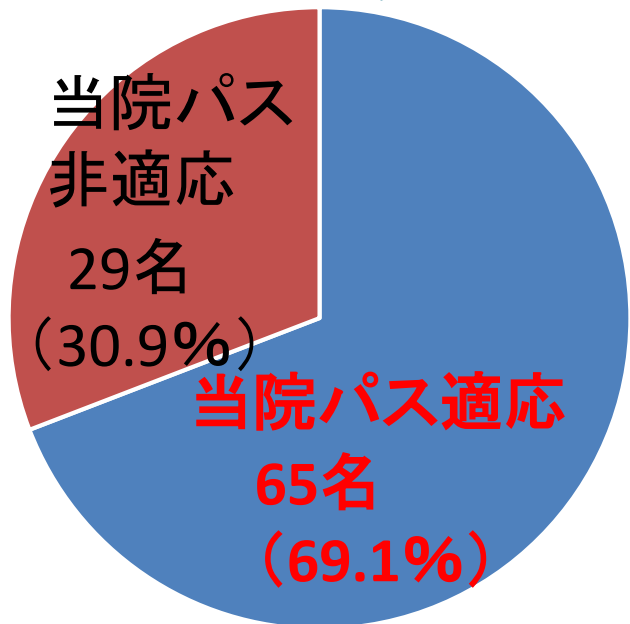
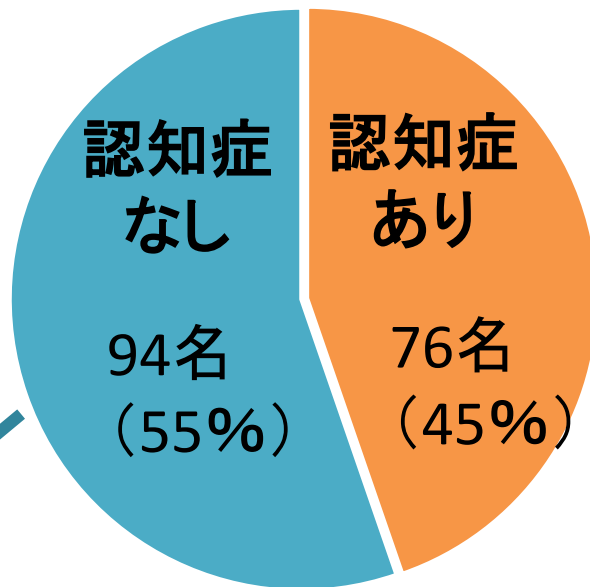


【方 法】

※連携パス内の《認知症有り》にチェック → 認知症あり

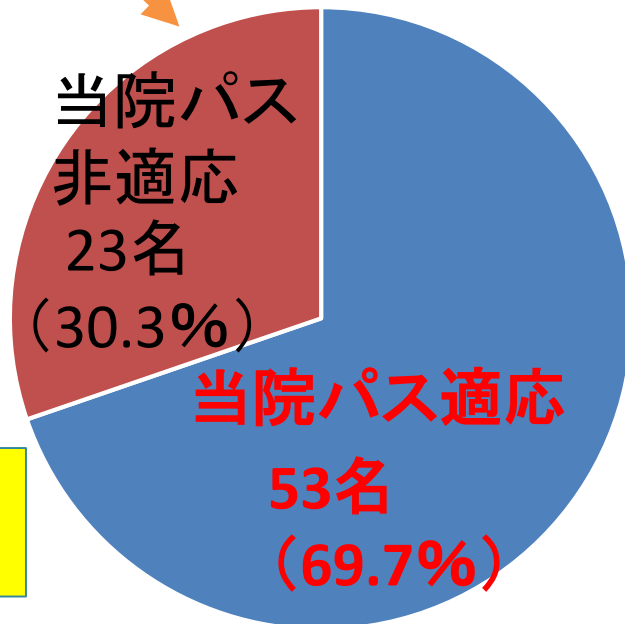
- ① 認知症ありなしで、パス適応率に差があるか
- ② 術後入院日数に差があるか
- ③ 認知症患者の連携に関して
- ④ 連携病院でのパス適応率

①認知症のありなしによる、パス適応率



※認知症あるなしで
パス適応率に差は無し

連携病院への転院に
認知症は支障とならない



②認知症のありなしによる、術後入院日数

	認知症なし		認知症あり	
	適応	非適応	適応	非適応
パス適応				
人数(名)	65	29	53	23
年齢(歳)	78.4	79.4	86.2	85.5
術後入院 日数(日)	16.4 ±10.2	15.1 ±6.6	14.9 ±6.3	14.3 ±5.5

術後入院日数は、認知症あるなし、パス適応関係なく、
ほぼ同日数であった

③認知症患者の連携に関して

当院における頸部骨折患者の療養支援の進め方
※認知症患者も同様

入院



退院支援計画書
(兼初期スクリーニング)



退院支援計画書（兼初期スクリーニング）

患者ID	患者氏名	性別	生年月日	年齢	入院支援日 入院日 計画日 変更日	平成 平成 平成 平成	年 年 年 年	月 月 月 月	日 日 日 日
<<SYPID>>	<<ORIBP_KANJI>>	<<ORIBP_GENDER>>	<<ORIBP_BIRTHDAY_W>>	<<SYAGE>>					
科	病名	患者以外の相談者 ご家族・その他関係者()							
病棟									

入院前の場所		<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> その他（施設名： ）			支援の必要性
サービスの利用状況	介護保険	<input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 未申請（ <input type="checkbox"/> 申請希望あり） <input type="checkbox"/> 申請中（訪問調査 / ）		<input type="checkbox"/> 利用予定なし（申請必要なし）
		<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> 要支援（ ） 包括支援センター（ ） 担当者（ ） サービス名（ ） 利用回数（ ） <input type="checkbox"/> 要介護（ ） 居宅介護支援事業所（ ） サービス名（ ） 利用回数（ ） <input type="checkbox"/> 不明 ケアマネジャー（ ） サービス名（ ） 利用回数（ ） <input type="checkbox"/> 区分変更予定または検討が必要 事業所名（ ）		<input type="checkbox"/> 非該当
	社会福祉等	身体障害者手帳 <input type="checkbox"/> あり（ 級・障害の種類等 ） 特定疾患など <input type="checkbox"/> あり（ ） サービス名（ ） 利用回数（ ） 施設名（ ）		<input type="checkbox"/> なし	
退院支援計画を行う者の氏名					
退院困難な要因		<input type="checkbox"/> 急性性呼吸器感染症等 <input type="checkbox"/> 緊急入院である <input type="checkbox"/> 介護保険未申請である <input type="checkbox"/> 入院によるADLの低下等介護が必要である <input type="checkbox"/> 介護力不足である <input type="checkbox"/> 在宅医療が必要である <input type="checkbox"/> 入退院を繰り返している <input type="checkbox"/> その他（ ）			<input type="checkbox"/> なし
退院に係る問題点、課題等		<input type="checkbox"/> 病気のことで <input type="checkbox"/> 医療処置 <input type="checkbox"/> 退院後の療養先 <input type="checkbox"/> 介護のことで <input type="checkbox"/> 家族のことで <input type="checkbox"/> 療養費のこと <input type="checkbox"/> 高齢独居 <input type="checkbox"/> 高齢世帯 <input type="checkbox"/> 保育・育児のことで <input type="checkbox"/> 発達・成長のこと <input type="checkbox"/> その他（ ）			<input type="checkbox"/> なし
上記の内容を具体的に		①認知症あり、要介護1だがサービス利用はない。妻は難聴耳道骨術後の中重度、介護者は同居しているが女のみ。今後は認知症で通院しているが病院に転院希望。②要介護2の妻との同居なし。妻はショートステイ中、協力者はいない。③住宅改修で風呂・トイレ・玄関の手すりは設置済み。④自宅は段差が多く住宅改修で段差の解消、手すりの設置が必要。			

退院へ向けた目標支援期間		1.目標・・上記問題を解決し、退院後安心して生活できる 2.期間・・退院まで			
予測される退院先		<input type="checkbox"/> 入院前の場所 <input type="checkbox"/> 入院前の場所以外 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> 施設 <input type="checkbox"/> その他（ ）			<input type="checkbox"/> 入院前の場所に退院可（支援の必要性なし）
退院後利用が予測されるサービス等		【制度等】 <input type="checkbox"/> 介護保険 <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳 <input type="checkbox"/> 特定疾患・小児慢性特定疾患 <input type="checkbox"/> 精神保健手帳 <input type="checkbox"/> 生活保護 <input type="checkbox"/> その他（ ） 【サービス】 <input type="checkbox"/> 転院先の選定（ロリハビリ <input type="checkbox"/> 療養 <input type="checkbox"/> その他（ ） 病院名（ ） <input type="checkbox"/> 施設入所（ ） 病院名（ ） <input type="checkbox"/> 訪問診療 <input type="checkbox"/> 訪問看護 <input type="checkbox"/> 通所介護（デイサービス） <input type="checkbox"/> 通所リハビリテーション（デイケア） <input type="checkbox"/> 訪問介護 <input type="checkbox"/> 訪問入浴 <input type="checkbox"/> 訪問リハビリテーション <input type="checkbox"/> 住宅改修 <input type="checkbox"/> 介護用具レンタル・購入（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）			<input type="checkbox"/> なし
退院後利用が予測されるサービスの担当者		行政機関、地域包括支援センター、ケアマネジャー〇〇さん、訪問看護ステーション〇〇〇、医療機関など			
備考		・今後のリハビリ状況により、介護保険の区分変更が必要 ・自分でトイレに行けるようになれば自宅退院可能だが、できない場合は施設入所を希望されている。			
何らかの✓があれば退院支援が必要					
（退院支援が必要な場合、以下記入）					

病棟退院支援計画担当者		印
退院調整部門退院支援計画担当者		印
患者様又は同席者		続柄（ ）

注）上記内容は、現時点で考えられるものであり、今後の状態の変化等に応じて変わり得るものです。

初期スクリーニング実施（退院支援計画書）

介護保険利
用の有無

患者、家族の思い
や希望を把握

申請や区分変更等
を検討する

ケアマネから
の情報収集

事業所、
ケアマネージャー

**DST回診
依頼**

受傷前のADLや認
知面の情報収集

転院先の紹介（パ
ンフレットを渡す）

認知症ケアサポートチーム(DST)



メンバー

- ・専任医師
- ・認知症看護認定看護師
- ・臨床心理士
- ・社会福祉士
- ・作業療法士
- ・薬剤師
- ・管理栄養士
- ・DA

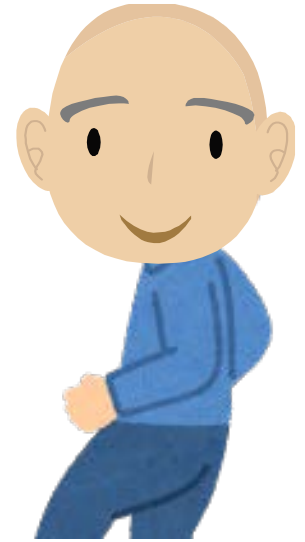


療養支援カンファレンス

- 退院支援計画書を元に、MSW・療養支援ナース・師長と方向性を検討する



手術日前後



- 家族に術後の転帰について確認
- 転院相談開始から、転院までの流れを説明
(面談がある場合も前もって説明しておく)

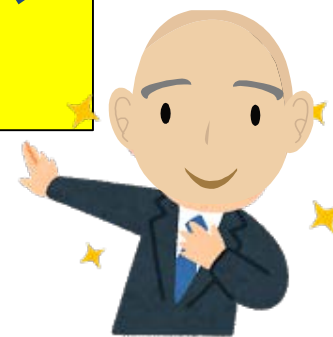
2016年7月1日～2017年6月30日の間で、大腿骨
頸部骨折で手術を施行し退院した患者… **170名**



連携パス内の《認知症あり》にチェックあり
76名 (44.7%)



**76名中41名は認知症ケアサポートチーム
のケアあり**



認知症ケアサポートチーム (DST)

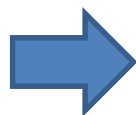


毎週月曜日にDST回診実施

※早急な対応や症状が不安定な場合は随時対応



専任医師
認知症認定看護師
臨床心理士



DST回診対象者に対し
毎日回診を行う



- ・薬剤コントロール
- ・認知機能作業療法の適応など、

④ 認知症患者の当院・連携病院でのパス適応率

連携パス内の《認知症あり》にチェックあり
76名の転帰



当院

パス適応(連携病院へ転院)
53名 (69.7%)

パス非適応
23名 (30.3%)



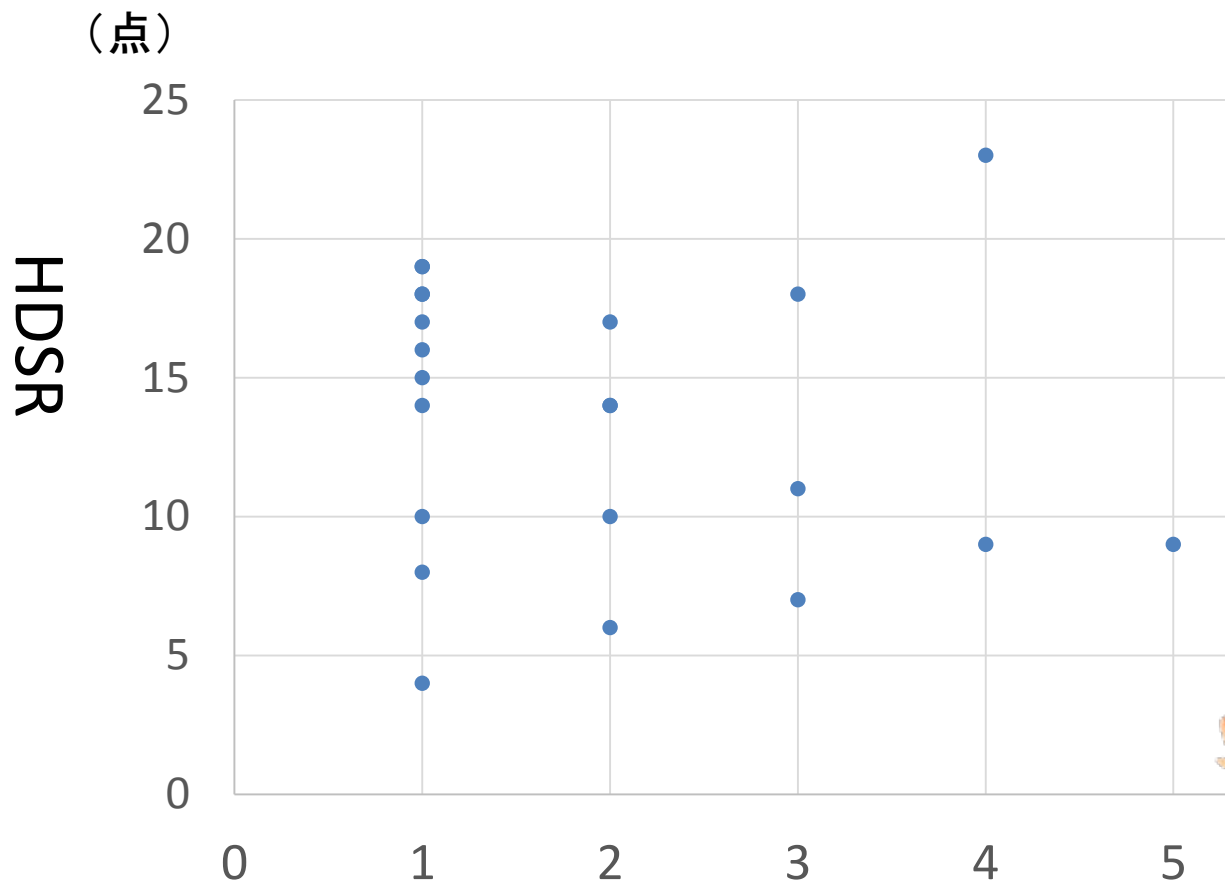
連携病院

パス適応
31名 (58.5%)

パス非適応
22名 (41.5%)

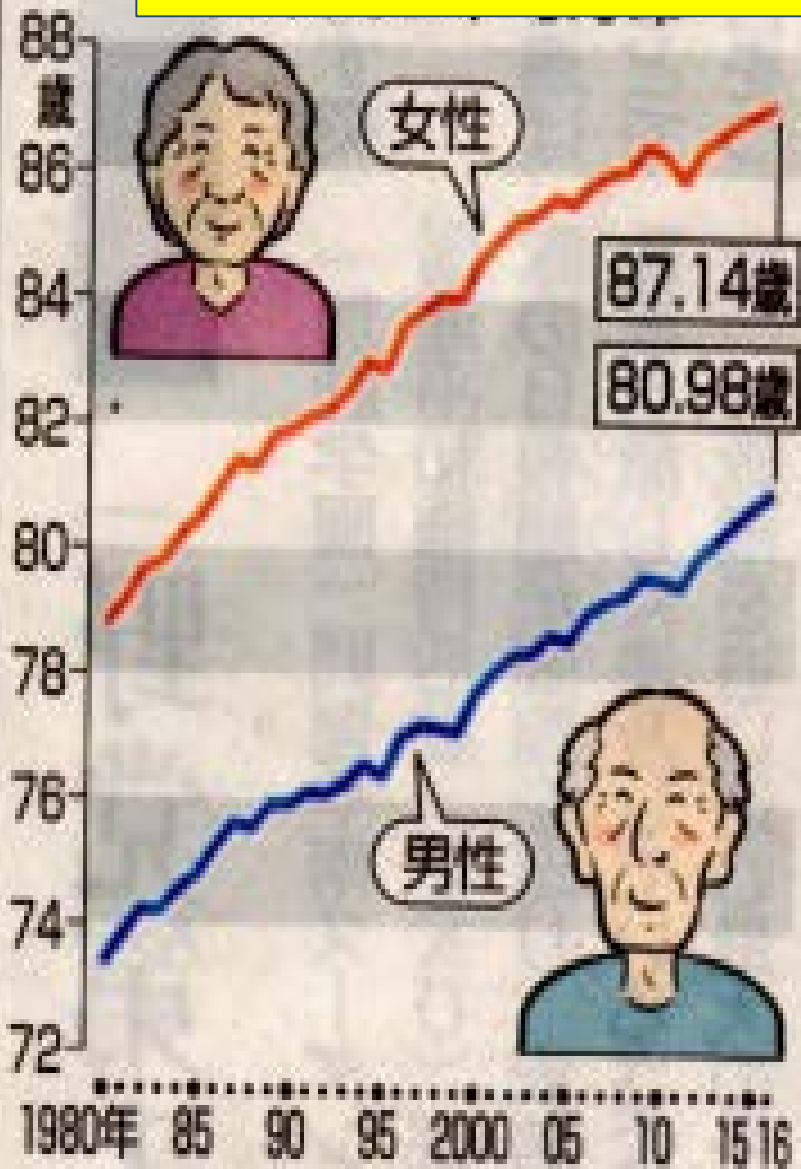
認知症は連携
病院でのパス
適応率を下げ
る一因となる

HDSRと連携病院転帰先(地域連携算定要項)



地域連携算定要項

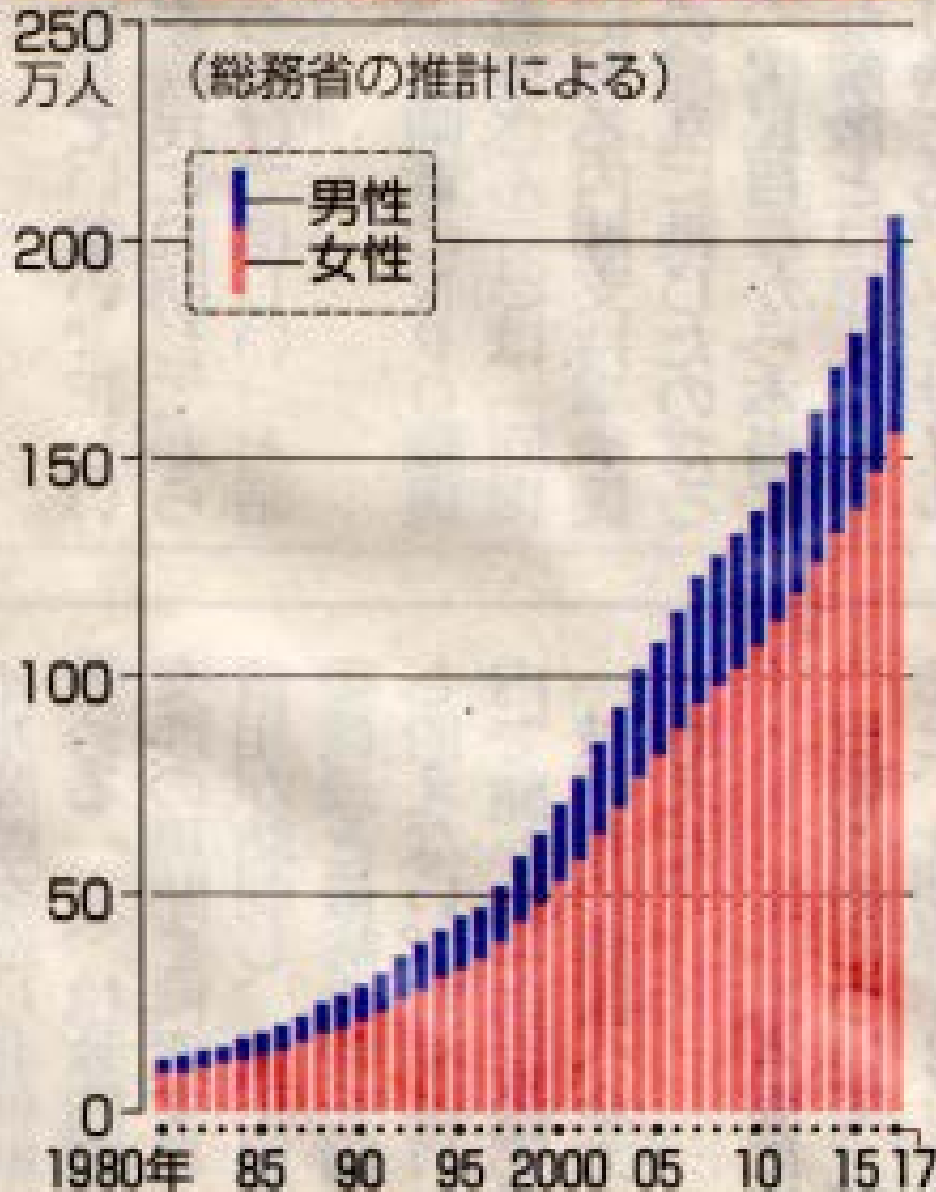
日本人の平均寿命(2016年)



女性 87.14歳
男性 80.98歳

世界では男女ともに2位
(1位は香港)

90歳以上人口の推移



90歳以上
200万人突破
(前年より14万人
多い206万人)

県内100歳以上の
長寿者は、1052人
男性122人
女性930人

県内20市内の高齢化率 (4月1日現在)

市町	人口(人)	うち65歳以上(人)	高齢化率	順位
四国中央市	89,070	27,192	30.53%	16
新居浜市	121,211	37,753	31.15%	14
西条市	111,194	34,029	30.60%	15
今治市	162,835	54,673	33.58%	12
上島町	7,057	3,173	44.96%	2
松山市	514,771	135,987	26.42%	20
東温市	33,496	9,782	29.20%	19
伊予市	37,754	11,987	31.75%	13
松前町	30,782	9,080	29.50%	18
砥部町	21,471	6,546	30.49%	17
久万高原町	8,671	4,046	46.66%	1
大洲市	44,634	15,152	33.95%	11
内子町	17,033	6,510	38.22%	9
八幡浜市	34,851	13,331	38.25%	8
伊方町	9,827	4,366	44.43%	3
西予市	39,479	16,210	41.06%	6
鬼北町	10,756	4,587	42.65%	5
宇和島市	78,068	28,865	36.97%	10
松野町	4,144	1,787	43.12%	4
愛南町	22,349	8,979	40.18%	7
計	1,399,453	434,035	31.01%	-

県内高齢化率31%

65歳以上の高齢者
43万4035人
(過去最多)

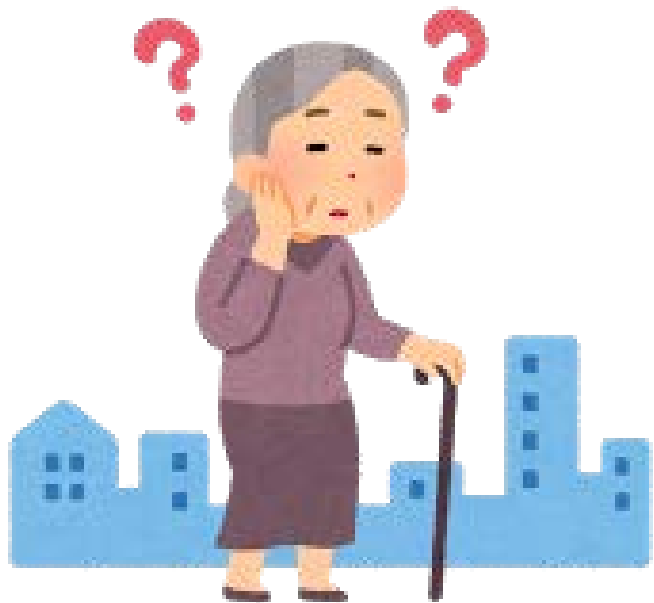


《21 世紀前半のわが国の高齢化について》

21 世紀の半ば過ぎに

○わが国の**高齢化率**は**40%**に達する

○**認知症の高齢者の数**は**600 万人**を超過する

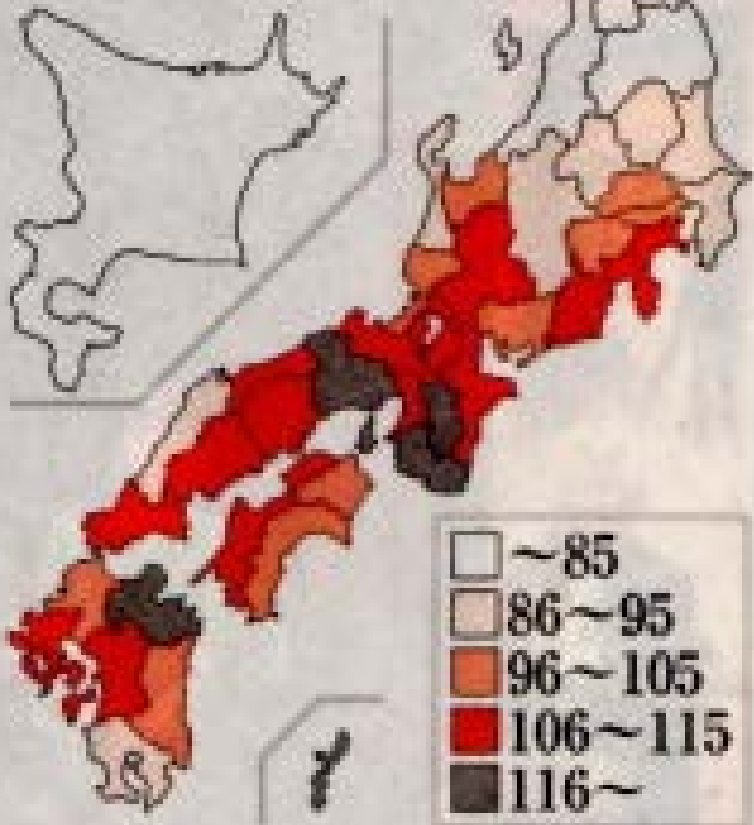


65 歳～90 歳までは、年齢が5 歳高まると認知症高齢者の有病率はおおよそ2 倍に増える

都道府県別大腿骨近位部骨折発生率

40歳以上の女性の
大腿骨近位部
骨折発生率

※全国平均を100とする。
2015年時点



西日本で高い傾向

愛媛では発生率は
男性111
女性108

《まとめ》

- ・認知症の合併は連携病院への転院を妨げる一因にはならない
- ・しかし連携病院にとっては、パス適応の妨げとなっている
- ・今後さらに、認知症を合併する大腿骨頸部骨折患者は増加が予想される
- ・計画管理病院では、認知症患者に対し早期離床を進め、連携病院へ早期に転院させることが必要となる
- ・DST回診などで問題点を把握し、早期に対処することが重要となる

A sunset scene with a bright sun on the right side of the horizon, casting long, golden rays across the sky. The sun is partially obscured by a mountain range in the foreground. The sky transitions from a deep blue at the top to a warm orange near the horizon. The overall mood is peaceful and serene.

ご清聴ありがとうございました